2011年11月1日発行
第14号

誘致企業（2011年7月～9月）

企業名	本社所在地	立地場所	業種等
㈱キョーワ	上毛町	豊前市	生めん･即席めん等向けの乾燥食品（かやく類等）小袋包装の受託加工
㈱ファインテック	柳川市	柳川市	精密金型部品･精密刃物 セラミック加工
㈱gumi	東京都	福岡市	ソーシャルゲーム開発
㈱アテックス	大阪府	久留米市	収納式･電動ベッド、マッサージチェア、健康機能寝具、小物健康用品等の製造及び物流

有効求人倍率

		全国	福岡県	地域別			
				福岡地域	北九州地域	筑豊地域	筑後地域
2009年度		0.45	0.41	0.43	0.42	0.35	0.36
2010年度		0.56	0.50	0.48	0.58	0.48	0.45
2011年度	6月	0.63	0.55	0.47	0.62	0.45	0.45
	7月	0.64	0.56	0.51	0.64	0.48	0.48
	8月	0.66	0.58	0.55	0.68	0.51	0.52

（出典：福岡労働局「平成２３年９月３０日発行　雇用失業情勢（平成２３年８月分）について」）
※全国及び福岡県の数値は季節調整値（地域別は原数値）

福岡の経済トピックス

平成２３年度　当初予算の概要

7月20日、本県の平成23年度当初予算案が採決されました。
一般会計の予算は1兆6,195億円で、前年度から295億円(1.9%)増え過去最大の予算規模となりました。
本県では、「元気を西から」を合言葉に、中小企業・農林水産業の振興、アジアに向けたビジネス・交流拠点づくり、21世紀型先端成長産業の育成など、活力と成長力に満ちた経済と雇用の創出に積極的に取り組み、「県民幸福度日本一」の福岡県づくりの第一歩を進めます。

平成２３年度当初予算主な事業

事業名	予算額	内容
中小企業振興資金融資費（新規分）	65億円	中小企業の経営安定を図るために要する経費 緊急経済対策資金「震災関連特別枠(1,500億円)」を創設
「日本復興」企業応援融資費	8億円	東日本大震災の影響により生産拠点を県内に移転した企業に対する低利融資制度の創設など
活力ある高収益型園芸産地育成事業費（新規分）	3億円	6次産業化(加工・流通まで支援)推進のための生産加工流通施設の整備等に対する助成
避難活動コミュニティ育成強化費	2億円	市町村が育成する自主防災組織が行う避難訓練、情報伝達体制整備等の経費に対する助成

福岡の交通インフラ(航路、空路)が、ますます充実

福岡―羽田間で1日５往復の運航を開始したスターフライヤー

本県は、アジア、北米、欧州など15カ国・地域の42の主要港とコンテナ航路ネットワークで結ばれた博多港や、国内外主要都市との定期航空路を多数持つ福岡空港などが整備されており、優れた交通インフラを備えています。
6月25日、博多港須崎ふ頭において国土交通省が8年をかけ取り組んできた改修工事が完成し、供用開始されました。今回の改修により、全長550mの岸壁の深さが従来より1m深い、水深12mに整備されました。これにより、停泊可能な船が最大1万8千t級から3万t級まで拡大しました。
同ふ頭では、主に輸入穀物を取り扱い、大規模な保管施設を備えています。平成26年春には日清製粉㈱の新工場も稼動する予定で、九州の穀物基地としての拠点性が一層高まることとなります。
また、空路としては、7月1日、スターフライヤー（本社：北九州市）の福岡－羽田線が就航しました。羽田－北九州線、羽田－関西線に続く3路線目で、毎日5往復します。同社は、座席間隔を広くしたり革張りシートを採用したりするなど、高品質なサービスと大手航空会社より低く抑えた運賃設定が特徴です。
福岡と各地を結ぶ交通インフラがますます充実してきました。

「北部九州自動車１５０万台先進生産拠点推進フォーラム」開催～円高是正の緊急決議を採択～

「北部九州の自動車産業を更に振興・発展させることで福岡、北部九州を元気にし、その元気の輪を全国に広めていきたい」とあいさつする小川知事

8月1日、「北部九州自動車150万台先進生産拠点推進フォーラム」を北九州市で開催し、自動車メーカーや関係市町村などから約800人が参加しました。
フォーラムでは、まず、産学官で構成する「北部九州自動車１５０万台先進生産拠点推進会議」の総会が開かれ、円高是正の緊急決議が提案、採択されました。決議では、円高の長期化が企業の経営悪化や国際競争力の低下を引き起こし、雇用喪失が進むなど地域経済に大きな打撃を与えると指摘し、今後政府に必要な対策を講じるよう求めることが確認されました。
その他、自動車メーカーからの活動報告もあり、震災後のサプライチェーン復旧の取組みなどが報告されました。

第１４１回フクオカベンチャーマーケット拡大版　開催
～元気を西から！日中韓のベンチャー企業が新商品を発表～

ビジネスパートナーであふれるプレゼンテーション会場県からは牛尾副知事が顧問として調査団に同行した（左から4番目が牛尾副知事）

本県では、ベンチャー企業の資金調達、販路拡大などを支援するため、投資家などのビジネスパートナーに対してプレゼンテーションや商談会を行う「フクオカベンチャーマーケット（FVM）」を毎月開催しています。

7月25日、福岡市内で開催した第141回フクオカベンチャーマーケット拡大版は、新商品展示・商談会、講演会、交流会など、毎月開催しているFVMの規模を拡大して実施しました。

新商品展示・商談会、ビジネスプラン発表会では、国内及び韓国、中国から次世代を担うベンチャー企業26社が参加し、省エネ製品や新製造技術などをPRしました。

FVMでは、これまでに、約1,900社の企業が登壇し、そのうち68%が商談を行い、18%が商談成約にいたっています。本県では、今後ともFVMを通じて、世界で活躍するベンチャー企業を支援してまいり

小川知事 東京・大田市場で福岡県産いちじく「とよみつひめ」をトップセールス

「市場関係者へ「とよみつひめ」の試食を勧める小川知事

8月から10月にかけて本格的な販売時期を迎える「とよみつひめ」をＰＲするため、9月8日、東京都中央卸売市場(大田市場)で、小川知事がトップセールスを行いました。

福岡県のいちじくは、全国第2位の栽培面積を誇っています。その中でも、「とよみつひめ」は、糖度が高く果汁が多い、従来のいちじくとは異なる食感が特長で、平成18年8月に品種登録されました。

大消費地である首都圏への販路拡大により、「とよみつひめ」のブランド化と販売促進が期待されます。

実証実験で使用する2人乗り小型車
（左：日産ニューモビリティコンセプト、右：韓国産電気自動車「ｅ－ＺＯＮＥ（ＣＴ＆Ｔ社製）」）

高齢者にやさしい自動車の実現に向け、福岡県で社会実証実験を実施！

8月8日、36道府県知事が参加する「高齢者にやさしい自動車開発推進知事連合」（会長：小川洋 福岡県知事）は、都内で開催した知事連合会議において、高齢者にやさしい自動車のコンセプト(車両)として提案した2人乗り小型車の社会実証実験の実施を決定しました。

実験は、10月から11月まで朝倉市内において実施し、2人乗りの小型車等を高齢者に日常生活で利用してもらい、使い勝手を把握するとともに走行範囲や走行速度等の各種データの収集を行うほか、一般車両から見た印象も調べます。

知事連合では、この実験の結果を踏まえ、国や自動車メーカーに対し、高齢者にやさしい自動車の早期実現に向けた取組を要請していく予定です。

「高齢者がいきいきと生活できる活力ある地域社会の構築を目指して、『高齢者にやさしい自動車開発プロジェクト』の取組を加速したい」とあいさつする小川知事

●その他の話題

・経済産業省の戦略的基盤技術高度化支援事業に、本県から自動車産業関連の２つの技術開発プロジェクトが採択。
平成23年度は９千万円、３年間では総額１億７千万円の予算規模で自動車生産技術に関する研究開発を実施。

・３月に開業したＪＲ博多駅の新駅ビル「博多シティ」の来客数が６月22日の時点での2,000万人を突破。売上は対計画比119％で推移。

・本県では、東日本大震災の影響により、県内に避難してこられた方の生活の安定を図るため、県、市町村、民間企業において、200名の雇用機会を提供。7月末から順次募集を開始。

・7月25日、産学官で構成されるモーターショー実行委員会が発足し、「福岡モーターショー２０１２」の開催が決定。
「福岡モーターショー２０１２」は、平成24年1月27日から30日の4日間、福岡市で開催予定。

・ 9月1日、本県は、エネルギー問題に総合的に対応していくため、企画・地域振興部総合政策課にエネルギー政策室（課内室）を新設。庁内各部が実施するエネルギー施策の総括・調整及び再生可能エネルギーの導入促進を担当。

・9月4日、中国・大連市で「FACo（福岡アジアコレクション）in Dalian」を開催。FACoは、福岡の服飾ブランドのＰＲを目的に、 2009年から毎年福岡市で開催。今回は、中国・大連市で毎年開催されている「中国(大連)国際服装紡織博覧会（CIGF）」との共催で、福岡ブランドファッションショーを開催し、約1,000人が来場。
また、3日から6日には展示商談会も開催。

工場等の事業所用地、優遇制度は・・・

「福岡県企業立地のご案内」ホームページ
URL：http://www.kigyorichi.pref.fukuoka.lg.jp

お問い合せ先
商工部企業立地課（発行元）　〒812-8577福岡県福岡市博多区東公園7-7
TEL.092-643-3441　FAX.092-643-3443　E-mail ：kigyo@pref.fukuoka.lg.jp
東京企業誘致センター　〒102-0083東京都千代田区麹町1-12ふくおか会館
TEL.03-5215-7161　FAX.03-3263-7474　E-mail: toukyou-o@pref.fukuoka.lg.jp
大阪事務所　〒530-0001 大阪府大阪市梅田1-3-1-900大阪駅前第一ビル9階
TEL.06-6341-3627　FAX.06-6341-3622　E-mail:oosaka-o@pref.fukuoka.lg.jp
名古屋事務所　〒460-0008 愛知県名古屋市栄4-1-1中日ビル7階
TEL.052-262-6938　FAX.052-262-6945　E-mail:nagoya40f@pluto.plala.or.jp